

## 華東各地のコロナ対策および影響

華東地域日商倶楽部懇談会 4月12日

※中国華東地域（上海市、江蘇省、浙江省、安徽省）に所在する日商クラブ、日本人会など計20団体からなる。各地からの4月8～11日時点での報告を事務局（ジェトロ上海）にてまとめたもの。

1		上海
①全体像	感染者数	3月28日の浦東地域封鎖以降も増加が止まらず。 4月6日発表の新規感染者は、確定診断者311例、無症状感染者1万6,766例。11日発表では、確定診断者914例、無症状感染者2万5,173例に日々増加。全市的に外出制限を伴う封鎖措置が取られているが、隔離されていないわずかな群からも6日計777例、11日計1,293例が見つまっている。 (それぞれ発表日) 特に、浦東新区では11日の発表で確定診断者212例、無症状感染者6,520人が報告されている。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 封鎖措置下で数日に1度、全市的に実施。直近では4月6日、9日にPCR検査と抗原検査のいずれかを全市民を対象に実施。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	— 封鎖措置に対応した食品や医薬品の物流は行われているが、工業製品の運び入れ、運び出しは、通行制限に加えてトラック運転手不足の問題あり、非常に困難。
	国内物流（上海と）	—
	国際物流	上海港および浦東空港では、港湾作業等は実施されているものの、トラックの出入りが非常に難しい。多くの物流会社が新たな荷物の引き受けを停止。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	48時間以内のPCR検査の陰性証明と24時間以内の抗原検査の陰性証明の両方を提示することが必要。ただし、24時間以内のPCR検査の陰性証明がある場合は、抗原検査結果の提示は必要なし。
	市内公共交通機関	一部運行停止 浦東の地下鉄の一部区間、および浦東空港と浦西を結ぶバス等を除いてほぼ全面停止。
	道路	全ての高速出入口を封鎖 全ての高速料金所を封鎖
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	3月28日から浦東、4月1日からは更に浦西でも封鎖管理を導入し、自宅からの外出が禁止。当初はそれぞれ4日に封鎖解除とされたが、感染者が減少しない状況の中で封鎖延長となり、現時点では解除の予定なし。 食料をはじめとする生活物資は、わずかな配給とキャパシティの限られたデリバリーに頼るしかなく、厳しい状況。
	オフィスへの制限・稼働状況	封鎖措置導入後はオフィスや工場への出勤不可。オフィス系は在宅勤務により、業務を一定程度カバー。封鎖時にオフィスに従業員を配置して、そのまま泊まり込みで業務を行っているところもある。
	工場への制限・稼働状況	封鎖措置導入後はオフィスや工場への出勤不可。工場は従業員が確保できず、停止しているところが大多数。 封鎖時に工場に従業員を配置して、そのまま泊まり込みで業務を行うところもあるが、泊まり込みを拒否されたところもあり。
	小売店舗への制限・稼働状況	原則閉店 封鎖措置により小売店舗は原則として閉店。デリバリーに対応するごく一部の店舗が、団体購入を行う顧客を中心に対応。
④備考	その他の措置や影響	上海浦東空港から日本に行く旅客が、PCR検査結果を得ながら封鎖区域から出て空港まで移動する手段の確保に苦労している。また、封鎖開始後に入国時の隔離・健康観察を終えた場合、自宅等への移動が困難。

2		江蘇省・蘇州市
①全体像	感染者数	3月10日から4月9日にかけて、本土感染7名、本土無症状感染324名。
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 感染者発生状況に基づき区・街道ごとの全体PCR検査を継続
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	許可を得れば市外との往来可 通行許可証、運転手の48時間以内PCR検査、ダブルコード等による事前申請制度、往来は可能であるが、運送時間を要する。トラック・運転手手配困難。中高リスク地域からの物流は高速出入口から受入企業による誘導が必要。園區では厳格な規制8カ条遵守を求められる。昆山からの引き取り・納品不可。
	国内物流（上海と）	大半が遮断または停滞。上海市の倉庫従業員の隔離により物流下流の倉庫、荷役が機能しない。外高橋封鎖。または運転手の隔離。 一部上海市から搬送実施の例も有るが、許可証取得、トラック消毒・車両ドア封印・運転手専用トイレ設置のほか、非常に厳格な政府指示事項の遵守が必須。違反すると社名を通報される。上海市政府の許可証取得の上、上海市へ搬送。または陽澄湖料金所を経由し搬送可。
	国際物流	海運：上海港からの輸入貨物停滞。仕向け港を変え対応。担当者隔離による停滞等。今後長期化した場合コンテナ不足・荷役作業不足を懸念。 航空便：輸入は時間がかかるが対応できているケース、上海空港から持ち出せないケース有り。輸出は迂回。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	アプリから事前申告制。7日(在宅隔離・外出不可)+7日（追跡健康観測・密な場所への立ち入り不可）、第1、2、3、5、7、10、14日目にPCR検査を実施。
	市内公共交通機関	平常通り
	道路	一部の高速出入口を封鎖
	市民に対する外出制限	封控区・管控区のみ制限。
③事業活動・生活	オフィスへの制限・稼働状況	封控区・管控区の者以外は正常出勤。
	工場への制限・稼働状況	政府による工場への稼働制限はない。上海市と昆山市のサプライヤーロックダウンおよび物流を原因とする原料・部材不足に伴い稼働を落としているところが大抵。稼働0%の企業も有り。出荷できず出荷品の保管場所不足を原因とした生産停止を検討中の企業も有り。
	小売店舗への制限・稼働状況	店内飲食不可 小売店は運営、入店時の登記を求める店舗有。
④備考	その他の措置や影響	協力企業の資金繰り懸念。 新規生産設備工事・メンテナンス工事中止命令による計画遅延。 荷卸し時の管理規制が厳しすぎる。ドライバーバブル（ドアを閉鎖し車内に完全封鎖）している。ドライバー不足。 上海市の信頼できる情報が入手できない。 蘇州市では特に物流上の影響が大きく、厳格規制、滞留、ドライバー不足、物品入手時間の長期化、原料・部材不足等により減産や稼働停止を余儀なくされ、企業負担が増加している。状況改善のため中方政府への働きかけを希望する。

3		江蘇省・昆山市
①全体像	感染者数	4月2日から昆山市各地区で連日PCR検査要求が発布されると同時に企業に対しては生産停止、休業の指導が出た。4月6日-8日にさらに強化、3日間延長措置が取られた。4月8日-4月12日に再度4日間延長措置が取られた。4月8日封鎖されている区域が広がっている。 4月6日発表の新規感染者は、確定診断者1例、無症状感染者24例。4月7日の新規感染者は減少に転じた。全市的に外出制限を伴う封鎖措置が取られている。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 封鎖措置下で4月2日-4月5日に3度、4月6日-12日に毎日1度全市的に実施。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	— 全市の国省道、高速道路閉鎖で生産に必要な部品、副資材等入荷不可。多くの日系企業の生産に多大な影響。
	国内物流（上海と）	—
	国際物流	—
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	—
	市内公共交通機関	— 救急車、物資保護車、消防車、市の運営を保証する物流・速達車を除き、市バス、タクシー、オンライン配車、共用自転車の運行が停止。
	道路	全ての高速出入口を封鎖 —
	市民に対する外出制限	4月2日から区域封鎖、全員PCR検査、不要不急の移動・活動を止め、在宅勤務。4月6日-8日はさらに強化、全員PCR検査、すべてのコミュニティ（村）からの外出が禁止。4月8日-12日に再度4日間延長されている。必要な医療行為以外は、原則として1世帯1人、1日おきに許可を得て日用品を買う「点から点」の移動に限定。4月8日封鎖されている区域が広がっている。
③事業活動・生活	オフィスへの制限・稼働状況	封鎖区域は、オフィス系は在宅勤務。 工場の場合は、どうしても出社する必要があるれば、政府の書類により、承諾書を書いて出入り許可を申請することができる。
	工場への制限・稼働状況	—
	小売店舗への制限・稼働状況	原則閉店 封鎖措置により小売店舗はほとんど閉店。デリバリーに対応するごく一部の店舗もある。
④備考	その他の措置や影響	—

4		江蘇省・南通市
①全体像	感染者数	3月以降無症状感染者が徐々に発生し、4月10日時点で延べ129例。全市(如東, 如皋, 后東, 海安は不明)にて外出制限あり。特に、区を跨いだ移動については困難な状況。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 3月30日頃から全市PCR検査の頻度増加。4月7日以降は毎日PCRの指示あり。
②交通・物流	国内物流(上海以外の地域と)	— 食品や医薬品など生活必需品の物流は行われていると思われるが、通行制限やトラック運転手不足の問題から、その他工業製品やEMS郵便など大幅制限あり
	国内物流(上海と)	ドライバー移動が困難な為上海からの物流は直近無し
	国際物流	上海港および浦東空港では、港湾作業等は実施されているものの、トラックの出入りが非常に難しい。多くの物流会社が新たな荷物の引き受けを停止。
	上海との人的往来(PCR陰性証明以外の措置)	—
	市内公共交通機関	一部運行停止 バスや滴滴での移動は市内不可。高速鉄道はCtrip上では予約可能な状況。
	道路	一部の高速出入口を封鎖
		上記に加えて、料金所も封鎖
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	4月7日の夜発令の通達(~4月11日)に伴い、4月8日以降移動規制発生。工場稼働の為には申請が必要(許可取得は困難)。日系企業は数社のみ稼働。区を跨ぐ移動は原則不可、毎日PCR検査実施、実施していない人は健康コードが黄色になる措置。
	オフィスへの制限・稼働状況	上記通達実施後、相当数の企業は全員在宅勤務。ごく一部の企業は泊まり込みで稼働中。小区によっては回数券を発行し一日1回のみ外出可など制限を課した上で対応。市政府からは極力外出しないよう指示が出ている。
	工場への制限・稼働状況	封鎖措置導入後は工場の場合、稼働する為に許可申請が必要。材料などの問題以前に稼働できていない会社が大多数。
	小売店舗への制限・稼働状況	— ごく一部の店舗のみ開いている状況。
④備考	その他の措置や影響	日本へ一時帰国、帰任で浦東空港へ移動できるかどうか困っている。会社に行けず、銀行のインターネットバンキングも使えない状況に陥っている会社もあり。

5		江蘇省・無錫市
①全体像	感染者数	4月6日時点、確定診断者7名
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 4月5日の通知により、3月30日以降PCR検査を実施していないものは、4月8日に門鈴碼（蘇康碼）が紅表示になるとの通知あり。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	許可を得れば市外との往来可  高速入口が実質封鎖状態にあり、無錫市以外から中に入るには、荷物受取人の捺印（会社印）を要請される場合もあり、非常に時間が掛かっている。また、企業の個別申請が必要で、順豊など一般の配送業者の往来は禁止。高速出口では、配達先間は企業がトラックを引率、積込み・荷降ろしも企業が行う必要あり。なお、政府が認めた生活必需品取扱い企業は「無錫市生産生活物資運送車両電子通行証」により可能。
	国内物流（上海と）	生活必需品輸送便以外は、基本入れない（上海から生活物資運送車両は「上海往来物資運送車両電子通行証」が必要）。仮に実施する場合は、上記対応が必要である一方、トラック確保が難しい状況。
	国際物流	一部ストップ状態。特に、上海浦東に着いた航空貨物が動かせない状態。→杭州空港に変更検討している会社もあり。仮に実施する場合は、同左と同じ対応が必要なるも、上記同様にトラック確保が難しい。 また今後の新規通関進捗が調達に影響する可能性あり。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	上海などの重点地域への履歴があった人は、無錫に到着した後、隔離施設に移送後、「7+7」健康管理措置を実施。前の7日間は、集中隔離を実施し、毎日1回PCR検査。その後の7日間は、自宅隔離を実施し、10、14日目に1回PCR検査を実施。
	市内公共交通機関	全面停止 再開時期未定
	道路	一部の高速出入口を封鎖  行程カードの確認が義務付けられ、別途渡航先別に隔離や健康観察期間の指示あり。
	③事業活動・生活	市民に対する外出制限
オフィスへの制限・稼働状況		社員の出勤状況によっては、一次稼働を停止する企業あり。金融機関は、窓口閉鎖要請あり。
工場への制限・稼働状況		社員の出勤状況によっては、一次稼働を停止する企業あり。
小売店舗への制限・稼働状況		原則閉店 スーパー等の生活インフラ施設以外は、封鎖。外売、打包は可能。
④備考	その他の措置や影響	無錫から、上海浦東空港まで移動する手段の確保に苦労している。（現状上海虹橋駅から上海浦東空港までのシャトルバスのみ可能）

6		江蘇省・江陰市
①全体像	感染者数	4月10日時点では0
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 2～3つの鎮で、かつそれほど大規模でない(小区単位)囲い込みPCR検査が実施
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	－ 基本ルールとして、市外(大無錫圏外)からの入澄(※「澄」=江陰市)は無星（感染者のいる都市への訪問歴が過去14日ない者）であれば48時間以内のPCR検査証提示で可、有星は不可(但し条件付きで可)であったが、3月31日～4月5日にかけて無錫市からも含めて完全に入澄を不可とする措置が取られ大無錫圏内での移動にすら支障が出るが、明確なルールが提示されず混乱する
	国内物流（上海と）	－
	国際物流	港の問題
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	大無錫圏下の市ではあるが、無錫市が公布しているルールとは別の、更なる厳しい防疫政策ルールがあり、それを明示しないまま、こちらからの確認でのみ各地域政府の口頭防疫指示を受ける形になるので対応しづらい
	市内公共交通機関	平常通り 江陰市内の公共交通に関しては変更なし
	道路	一部の高速出入口を封鎖 江陰市内の各高速出入口は1カ所(G2江陰南)を除いて全て封鎖
	③事業活動・生活	市民に対する外出制限
オフィスへの制限・稼働状況		オフィスビル等への入館は48時間以内の要PCR検査証提示
工場への制限・稼働状況		各企業への操業停止/休止指示等はなし。ただし、人的な問題や物的な問題で操業に支障が出ているケースが多発
小売店舗への制限・稼働状況		平常通り 制限一切なし。商業施設も通常営業、飲食店も通常営業。但し物流の問題で物資流入に支障が出ており、材料不足で営業を休止せざるを得ないケースはある
④備考	その他の措置や影響	入澄の際には基本的に隔離され、市の中と外を完全隔離しているため、一旦その中に入ってしまうとその中での行動はかなり自由になる

7		江蘇省・太倉市
①全体像	感染者数	—
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 特定地域での実施もあり
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	登録すれば市外との往来可 食品等以外は事前申請が必要。どこから来て、どこの会社へ行くかルートも申請する。受入会社の社印が必要。
	国内物流（上海と）	食品等以外は事前申請が必要。どこから来て、どこの会社へ行くかルートも申請する。受入会社の社印が必要。
	国際物流	DHL、Fedex共に受付停止中 上海封鎖のためと聞いている
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	48時間以内のPCR検査の陰性証明必要 それでも3日隔離要求
	市内公共交通機関	全面停止 太倉市全域で、17日12時まで、公共交通機関やタクシーの運行停止。
	道路	一部の高速出入口を封鎖
		市外へ通じる一般路も封鎖有り 検問設置の道路のみ
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	封鎖指定、管理指定地区あり。 太倉市全域で、17日12時まで小区からの外出禁止。 その他は市内は自由。
	オフィスへの制限・稼働状況	太倉市全域で、17日12時まで企業や工場は全面閉鎖。 封鎖指定、管理指定地区以外は特に規制無し
	工場への制限・稼働状況	封鎖指定、管理指定地区以外は特に規制無し
	小売店舗への制限・稼働状況	店内飲食不可 太倉市全域で、17日12時まで、条件を満たしたスーパー、薬局、病院、飲食業等のみ営業可。その他は全て営業停止。
④備考	その他の措置や影響	—

8		江蘇省・丹陽市・鎮江市
①全体像	感染者数	(大)鎮江市の管轄区域内の累積確定診断者24例。 直近では、傘下の揚中市・句容市での感染者が散発する状態。 日系企業の集中する、(小)鎮江市・丹陽市では目下、感染者は出ていない。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 従事する業種・職種、および企業従業員数によって、その実施頻度は異なる。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	— 日々、また高速出口などによって状況は刻々と変化する。 通行規制・トラック運転手不足の問題もあり、客先への納期調整実施など、SCM関連業務は常に綱渡りの状態。
	国内物流（上海と）	同上
	国際物流	着荷分は南京港・太倉港などへの一部振り替えも、上海港自身の入港規制もあり、在庫数を見ながら生産・出荷納期調整をせざるを得ない状況。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	上海従業員の出張や、客先訪問などは、上海ロックダウンのため、事実上、上海市内、上海市外とも往来はストップの状態。
	市内公共交通機関	平常通り 県級市を跨ぐ移動（例；タクシー）では、一部、「鎮江通行碼」のスキキャンが求められるケースあり。
	道路	一部の高速出入口を封鎖
	③事業活動・生活	市民に対する外出制限
オフィスへの制限・稼働状況		通常通り稼働
工場への制限・稼働状況		(小)鎮江市・丹陽市は通常通り稼働 ただし、丹陽市開発区 日本自動車工業園区では、4月11日より入門時にPCR陰性証明書の提示が要請されるなど、状況は刻々と変化している。 また工場そのものは稼働できるものの、左記の物流問題のため、企業によっては徐々に稼働や出勤体制の調整が必要な状況。
	小売店舗への制限・稼働状況	— スポーツジム・按摩・カラオケなどの娯楽施設は一律営業停止。 飲食店は、通常営業。ただし一部の店（例；スターバックス）では、ショッピングモール内の店外で注文、テイクアウトのみの対応、としているケースもある。
④備考	その他の措置や影響	(小)鎮江市、および丹陽市では、アンケート実施時点で感染例が1例も出ていないが、傘下の県級市、および近隣市の状況により、日々要請事項が厳格化する傾向。 上記の通り、上海・上海以外に関わらず、地級都市間を跨ぐ物流規制・ドライバー問題が継続し、特にSCM関連を中心に、日々綱渡りの状態が続く。 また、外地からの新人作業員の採用についても、行程カードに★マークが無い場所（感染者が過去14日間出ていない都市）であっても、(大)鎮江市に到着後、3日間の隔離が必須のため、それらの待機コストやリードタイムを織り込んだうえで、採用活動を行う必要がある。

9		江蘇省・常州市
①全体像	感染者数	3月19日～24日までの全市のPCR検査により、確定診断者29例、無症状感染者194例。3月27日から新規感染者が無。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 3月19日～24日まで市全体を対象としてPCR検査を実施。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	許可を得れば市外との往来可 ①低リスク地域からの入境は事前の通行証申請、②中高リスク地域からの入境者、健康コードが赤若しくは黄色の者は48時間以内PCR検査陰性証明が必要、③各企業に対して全行程の管理とトラック及び貨物の消毒を徹底することを要求
	国内物流（上海と）	同上、ただし実際にはトラック手配できずほぼ止まっている状態。
	国際物流	上海港および浦東空港経由の輸入はほぼ止まっている。 代替として各社とも他の港(太倉、寧波、杭州他)、空港(南京他)に振り替える動きをしているが、どこも大混雑かつコスト暴騰により困難。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	3月28日から上海市からの入境者は14日間のホテル隔離が必要。
	市内公共交通機関	平常通り ほぼ平常通りの運行、乗車時に場所コード、健康コード、行程コード提示が必要(当初は厳格にチェックしていたが最近はそれほどでもない)
	道路	一部の高速出入口を封鎖
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	4月4日から制限解除。
	オフィスへの制限・稼働状況	平常通り出勤可能。ただし、場所コード提示が必要（場所コード、健康コードに3月19日以降の2回の陰性証明の表示が必要）。
	工場への制限・稼働状況	平常通り出勤可能。ただし、場所コード提示が必要（場所コード、健康コードに3月19日以降の2回の陰性証明の表示が必要）。
	小売店舗への制限・稼働状況	— 飲食店の店内食事可能。スーパー、ショッピングモールも平常営業。ただしいずれも場所コード、健康コード提示が必要(当初は厳格にチェックしていたが最近はそれほどでもない)。 スーパーの品揃えはほぼ平常通りであるが、一部輸入品が棚から消えている。
④備考	その他の措置や影響	—

10		江蘇省・常熟市
①全体像	感染者数	不定期で数名程度の感染者が発生。 4月10日発表の新規感染者は、確定診断者0例（累計4例）、無症状感染者1例（累計8例）。隣接する上海市、太倉市、南通市との交通規制をかけ人流を制限。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 社区毎に不定期で数日毎に実施。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	許可を得れば市外との往来可  常熟市外への貨物の搬入、搬出に関しては事前に「訪易安」APPでトラックおよび運転手の情報を登録のうえ当局承認が必要。特に中小企業に対して「訪易安」の利用が制限され物流に大きく影響が生じている。
	国内物流（上海と）	上海市以外の地域と同様の管理体制。
	国際物流	上海港（浦東）における入港遅延や陸上輸送に対する交通規制を受けて太倉港やエア―便を利用した代替輸送を行う事例あり。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	上海市からの往来を原則禁止。
	市内公共交通機関	一部運行停止 高鉄による上海からの往来を原則禁止。市内の公共バスは通常運行。
	道路	一部の高速出入口を封鎖  一部の高速道路のほか、一般道でも封鎖箇所あり。高速道路では随時健康コードや行程カード、PCR検査陰性証明の提示を求める検疫を実施。
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	一部の社区（4月10日現在、1箇所）を除いて外出制限は無し。
	オフィスへの制限・稼働状況	不定期で48時間以内のPCR陰性証明を求められるなど検疫体制に変化あるものの、オフィスビルへの出勤は可能。
	工場への制限・稼働状況	工場への出勤は可能。 左記の通り物流面の制限により業務へ大きく影響が生じている。
	小売店舗への制限・稼働状況	店内飲食不可 封鎖措置により店内飲食や散髪店が閉鎖。デリバリーに対する規制は無し。
④備考	その他の措置や影響	—

11		江蘇省・南京市
①全体像	感染者数	4月7日現在,南京市内の感染者数は6名で感染増加は抑え込まれている。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 3月後半から、南京市内の各地域で全市民を対象に数日おきに数回のPCR検査を実施
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	許可を得れば市外との往来可 物流関係のみ、登録許可があれば48時間以内PCR検査陰性証明で往来は可能だが、トラック運転手不足や通行制限で納期遅延 一部封鎖で一切往来が許可されていない地区(昆山市等)があり、物流に支障が出ている。
	国内物流（上海と）	物流関係のみ、登録許可があれば48時間以内のPCR検査陰性証明で往来は可能だが、トラック運転手不足や通行制限で納期遅延
	国際物流	上海港および浦東空港では、港湾作業等は実施されているが、納期は遅延
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	現在上海がロックダウン中のため物流業者のみしか往来が不可能
	市内公共交通機関	平常通り -
	道路	その他（詳細・補足欄に記入下さい） 高速道路出入口は封鎖されていないが、48時間以内PCR検査陰性証明の提示が必要（物流業者以外の市外からの往来者は隔離3日の制限あり）
	市民に対する外出制限	平常通り
③事業活動・生活	オフィスへの制限・稼働状況	平常通り
	工場への制限・稼働状況	平常通り
	小売店舗への制限・稼働状況	平常通り -
	その他の措置や影響	上海含め他地域の規制が厳しく、一部企業では生産活動に支障あり。また、現在影響が出ていない企業も他地域の制限解除の見通しが立っていないことから、今後生産活動などへの影響を懸念
④備考	その他の措置や影響	上海含め他地域の規制が厳しく、一部企業では生産活動に支障あり。また、現在影響が出ていない企業も他地域の制限解除の見通しが立っていないことから、今後生産活動などへの影響を懸念

12		江蘇省・張家港市
①全体像	感染者数	現在は、新規感染者等の発生は無く、小康状態が続いているも、依然として飲食店等は閉店したままの状況。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 新規感染者が発生した場合、エリアごとに順番にPCR検査を実施する仕組みとなっている。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	登録すれば市外との往来可 48時間以内の陰性証明や蘇康碼、行程卡の提出があり、問題なければ、往来可能。
	国内物流（上海と）	上海からの物流は滞っており、やや生産に影響が出ている状況。
	国際物流	上海経由のものは影響が出ており、物流会社と相談しながら対応している状況。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	3日間の自宅隔離 + 11日間の健康観察期間あり。その間にPCR検査を受診し、問題なければ、通常通りの生活となる。（小区によって対応が異なるケースあり。）
	市内公共交通機関	平常通り 高鉄については、一部上海行の便が減便となっている。
	道路	平常通り 出口にて全車両確認作業あり。やや混雑する状況。
	③事業活動・生活	市民に対する外出制限
オフィスへの制限・稼働状況		勤務先にリスクエリア指定がなければ、特段制限なし。
工場への制限・稼働状況		稼働制限等は特にないものの、物流の問題や取引先の稼働停止により生産制限が生じている企業あり。
小売店舗への制限・稼働状況		店内飲食不可 飲食店、マッサージ店、雀荘等の制限業種のみ閉店しているものの、飲食店については持ち帰り対応は可能であり、営業しているところが多い。
④備考	その他の措置や影響	新規感染者等の発生は無いものの、上海市、蘇州市の状況を勘案し、一部の制限を継続している状況。市内であれば移動制限等が無いことから、生活に支障は出ていないものの、上海からの物流停止によりスーパーやコンビニ等は品薄状態が続いており、徐々に影響が出ている様子。

13		浙江省・嘉興市
①全体像	感染者数	3月13日～4月8日まで累計コロナ陽性者222名。 4月7～8日の8時まで嘉興市（海寧23、平湖4）で27名コロナ陽性者が公表、特に嘉興海寧のコロナ陽性者は累計133人。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 4月6日嘉興市全体のPCR検査は232万人。 4月4-9日（嘉興中心部の大規模なPCR検査実施、コミュニティおよび企業）
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	許可を得れば市外との往来可 物流制限はどんどん厳しくなり、原則として嘉興市各区はドライバーが浙江省を離れて戻るなら隔離する政策があり、（7日ホテル隔離+7日自宅隔離）。物流ドライバーは不足。 特別通行証を申請し、承認の場合は嘉興市には入ることが可能になった。
	国内物流（上海と）	物流制限はどんどん厳しくなり、原則として嘉興市に入れない。
	国際物流	輸出品は乍浦港を利用 輸入品は寧波港を代替策として考え中
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	4月2日嘉興市第24号防疫通知：1、嘉興市以外の方は来る場合、事前に社区に報告、24時間以内のPCR検査陰性証明を提供、且つ来る3時間以内に改めてPCR検査を受ける。 2、中高リスクから来る方は14+7の健康管理を実施 3、浙江省以外（低リスク地域を含む）の方が来る場合、7日+7日の健康管理を実施
	市内公共交通機関	一部運行停止 バス運営停止
	道路	一部の高速出入口を封鎖 高速口の出入制限が厳しい
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	4月2日から市民は、不必要な場合できる限り嘉興市外へ出ないよう、市外の方は不必要な場合嘉興に来訪しないよう求められている。管理エリアの市民は外出厳禁。
	オフィスへの制限・稼働状況	3月29日から嘉興市はコロナ防止2級対応を実施。要求としてはコロナ防止関係用品、生活用品および政府のコロナ予防指導チームの許可を得た重点企業を除いて、残りの企業はすべて操業停止、学校も休校。
	工場への制限・稼働状況	3月29日から嘉興市はコロナ防止2級対応を実施。要求としてはコロナ防止関係用品、生活用品および政府のコロナ予防指導チームの許可を得た重点企業を除いて、残りの企業はすべて操業停止、学校も休校。
	小売店舗への制限・稼働状況	原則閉店 スーパーマーケット、野菜供給店、薬屋など生活必須用品の供給だけは営業
④備考	その他の措置や影響	—

14		浙江省・平湖市
①全体像	感染者数	3月13～29日に41例の感染者が発生したものの、一旦落ち着いた。しかし、4月7日から再発し4月10日8時までで10例発生している（いずれも上海市金山区に隣接する新倉鎮で発生）。
	集中PCR検査の実施	市全体で実施 1回目3月29～31日 2回目4月6～11日
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	その他（詳細・補足欄に記入下さい） 平湖市を出る場合（上海以外）は申請必要。 浙江省外に出た場合は戻ってきた時点で7日+7日の隔離必要。
	国内物流（上海と）	上海市との往来は不可（民生品など一部は申請すれば可）。
	国際物流	上海市ロックダウンの関係で浦東空港と上海港の稼働もほぼ停止状態で、貨物は周辺地域杭州市、寧波市などの空港と港へ流れており、周辺地域の国際物流も混乱し始めている。 上海港では荷下ろしはできたがトラックは手配できずに搬送不可。 代替措置として日本からの輸入品を寧波港などへの振替輸送を検討中。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	上海市に行く場合は48時間以内のPCR検査陰性が必要。 高速鉄道（嘉興南-上海虹橋）は3便/日に減便。 上海市から入平時に7+7の隔離必要。
	市内公共交通機関	一部運行停止 1級緊急対応発動期間中は、市内公共バス、タクシーとも営業停止。2級に緩和後は、平常運行となっている。
	道路	一部の高速出入口を封鎖 高速出入口は特定の入口のみとの指定あるが実態が伴わない。OKの出口でもNGの場合あり。通行には事前申請と「上海アスタリスク無し」「24時間以内のPCR検査陰性」は必須。直近では現場で抗原検査を行い陰性判定出までトラックのドア封印、止められる事象あり。
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	4月7日の感染者再発により一部地域で封鎖再発。 濃厚接触者、2次接触者は隔離必要。
	オフィスへの制限・稼働状況	封鎖区などで外出できない人以外は一定の防疫措置※をして出勤問題なし。 ※嘉行碼、体温測定の記録
	工場への制限・稼働状況	工場稼働に関しては制限なし。
	小売店舗への制限・稼働状況	店内飲食不可 飲食店は店内飲食不可、デリバリー 営業限定。 食品店、果物店等は営業継続も物流寸断で品薄。 密閉された娯楽営業店舗（マッサージ店、映画館、ジム等）は営業停止。
④備考	その他の措置や影響	周辺各地の感染状況や政府通達の変化・変更が多く、内容の把握、対応実施に苦慮している。 正式通達があっても運用でより厳しいことが多く混乱している。

15		浙江省・杭州市
①全体像	感染者数	コロナ感染拡大の影響を受けて、杭州でも少数の無症状感染者が出ている。4月7日発表のデータでは、有症状感染者数0人、無症状感染者数3人。
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 1) 余杭区、下沙地域では、4月5日から三日連続で全員を対象としてPCR検査を実施。 2) 地区によっては48時間毎のPCR検査の義務化
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	登録すれば市外との往来可 1) 杭州市外の感染地域から来た貨物運送車は、健康QRコードがグリーンの運転手（グリーンでないと通行禁止）に対して、抗原検査を実施、且つ高速出入口と荷受会社の往来に荷受会社の従業員が帯同する必要あり。（規定に違反をしない宣誓書も必要） 2) 杭州市外の非感染地域から来た貨物運送車は、高速道路は午前8時～午後8時以外の時間帯に通行可能、高速道路以外は通行制限なし。
	国内物流（上海と）	上海封鎖により、一般的に貨物運送車が上海を出られない。仮に上海を出て杭州に入る場合、左の1)に記載されているような対策を実施する。
	国際物流	1)一部企業では上海港を経由しない方法で輸出。 ただ、代替地の港湾の混雑が目立ち始めている。 2) 輸入品に対してのPCR検査、消毒の徹底。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	上海からの来杭者は杭州に着いた後、14日間の集中的医学的観察隔離14日+7日間の自宅隔離を行う必要あり。
	市内公共交通機関	平常通り 足元は、公共交通機関の通行制限なし
	道路	一部の高速出入口を封鎖 高速出入口に感染防止検査所を設置。 杭州と海寧の間の道路を封鎖。
	③事業活動・生活	市民に対する外出制限
オフィスへの制限・稼働状況		感染地域（感染状況により、封鎖区域、制御区域、防備区域に分ける）以外は、制限なし
工場への制限・稼働状況		感染地域（感染状況により、封鎖区域、制御区域、防備区域に分ける）以外は、制限なし
小売店舗への制限・稼働状況		その他（詳細・補足欄に記入下さい） 感染地域（感染状況により、封鎖区域、制御区域、防備区域に分ける）以外は、制限なし
④備考	その他の措置や影響	・感染地域（感染状況により、封鎖区域、制御区域、防備区域に分ける）以外は、制限なし。 ・超市の商品や飲食店の材料が上海の取引先から届かない事象が発生。

16		浙江省・杭州市蕭山区
①全体像	感染者数	直近1週間、浙江省内はコロナ散発傾向。4月7日の発表（4月6日実績）新規感染者は、確定診断者14例、無症状41名。浙江省寧波、温州、紹興、嘉興各市で新規で発生。上海に隣接する浙江省嘉興市海寧は連続3日間10例以上感染。杭州市内2例。 杭州市内のショッピングモール来福士は4月6日に1名感染、店内で2,000名に対し徹夜PCR検査実施、全員陰性の結果。
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 海寧での感染者増の影響で、近くの杭州下沙開発区では4月5～7日にかけて3日連続でPCR検査
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	— 杭州市は、他省中高リスク地域からの影響で、トラック運転手の管理は厳格化。（PCR検査、高速インターからの送迎、電子通行証申請）
	国内物流（上海と）	上海→杭州の物流はほぼ中断の状態。 生活、防疫物質以外ほぼ走行禁止
	国際物流	上海港の通関作業がほぼ止まって、代わりに寧波港利用
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	上海市中リスク箇所から杭州に入る場合、14日（集中隔離）+7日（健康モニタリング）、上海渡航履歴者（中高リスク箇所以外の全領域）7日+7日の政策 隔離中PCR検査を3回実施
	市内公共交通機関	平常通り
	道路	その他（詳細・補足欄に記入下さい） ・乗用車は高速インターで検温、健康コード、行動カードの緑の提示 ・トラック24H内PCR検査、地元会社の担保、防疫管理承諾書と出迎え必要
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	特に無し
	オフィスへの制限・稼働状況	特に無し
	工場への制限・稼働状況	従業員自由が、上海仕入先の部品供給不可なので、直近2日間稼働日振替（4月7-8日）
	小売店舗への制限・稼働状況	平常通り
④備考	その他の措置や影響	特に無し

17		浙江省・寧波市
①全体像	感染者数	寧波市は数名。
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 局所的に感染者が確認された防範区外の隣接した小区でも、3回のPCRの指導を受けている。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	平常通り 上海からの運転手は制限されているが、他地区は健康コードと通行コードが問題なければ入退場可能。運転手は48時間以内のPCR検査が必要となる工場が多く、運転手不足や拘束時間の影響で輸送費用は高騰してきている。
	国内物流（上海と）	往来不可
	国際物流	・輸入貨物の消毒対応等必要 ・上海港輸出入の多くの貨物が寧波港に変更されており、寧波港で受け入れているが、上海の運転手は寧波に入れないため、対象は江蘇省や江西省等の貨物がスライドしてきている。寧波港も上海の影響を受け、スケジュールが乱れたり、混雑しているが、輸出入は通常対応している。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	往来不可
	市内公共交通機関	平常通り
	道路	平常通り
		・健康コード等の提示が必要だと思われる。 ・封控区管控区は制限があるが、防範区は通行可能。高速道路は通行可能だが、出口で外地からの運転手はPCR検査が必要となっている。
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	特になし
	オフィスへの制限・稼働状況	・特になし ・10人以上の個室での会議の制限等
	工場への制限・稼働状況	・特になし ・48時間以内のPCR検査で陰性であれば、入場可能な工場が多い
	小売店舗への制限・稼働状況	平常通り
カラオケ店等は制限有		
④備考	その他の措置や影響	特になし

18		浙江省・紹興市
①全体像	感染者数	【越城区】 4月5日に無症状感染者1人報告（4月1日に杭州市から帰紹）。近隣居住者および接触者約1,000名の検査が行われ陽性者0。 【柯橋区】 直近では入境したトラック運転手1名、隔離中。 市中感染はない模様。
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 上虞の一部エリア
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	平常通り 往来者1日+4日のPCR
	国内物流（上海と）	若干遅延
	国際物流	上海港を通じた海外向けの貨物は物流会社が引き受けを停止しており出荷不可。代替として寧波港の使用を検討するもトラック手配が非常に困難。
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	強制隔離
	市内公共交通機関	平常通り -
	道路	平常通り 検問有
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	上海方面からの物流が遅延気味
	オフィスへの制限・稼働状況	無し
	工場への制限・稼働状況	上海港を通じて仕入れている輸入部材の入荷が停止しており、現況が今後数週間継続した場合、工場の生産継続に支障を来す恐れがある。
	小売店舗への制限・稼働状況	平常通り -
④備考	その他の措置や影響	紹興エリア内はほぼ平常通り。

19		浙江省・湖州市
①全体像	感染者数	4月10日現在 感染者21人
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 感染者及び密接接触者がいる小区では複数回の全員PCR検査を実施している。
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	許可を得れば市外との往来可
	国内物流（上海と）	上海からは原則不可。上海へは可能だが、湖州に戻る際に隔離となる可能性あり、誰も行きたがらない。
	国際物流	—
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	—
	市内公共交通機関	平常通り
	道路	平常通り 湖州市内の高速道路出口では湖州ナンバー以外の車両のチェックが厳しく、渋滞発生中。
③事業活動・生活	市民に対する外出制限	特になし
	オフィスへの制限・稼働状況	特になし
	工場への制限・稼働状況	既に上海、昆山、蘇州等の地域の取引先との物流や供給で影響が出ている。又、今後輸出入への影響も心配。
	小売店舗への制限・稼働状況	平常通り
④備考	その他の措置や影響	湖州市内のゴルフ場、太湖周辺のリゾート区は観光客が少なくなり閑散としている。

20		安徽省・合肥市
①全体像	感染者数	合肥市の感染状況について、3月24日に2例発生後、4月7日現在まで確定診断者1例、無症状8の計9例、うち3例は解除済み。陽性者は全て上海を中心とした省外来肥者。 市外から合肥に戻る人や時空伴随者（時間と空間をともにした者）のコードが黄に変化する等管理は厳しくなっているが、当地邦人の生活には大きな支障は生じていない。 一方、進出企業のサプライチェーンには影響が生じてきている。
	集中PCR検査の実施	特定地域で実施 陽性者、濃厚接触者の確認されたエリア
②交通・物流	国内物流（上海以外の地域と）	－ ドライバーに対する検査
	国内物流（上海と）	上海市からのドライバーとの接触者について、当局から隔離対応を指示される等あり。警戒度が他地域よりも強い。 経済開発区では、上海、蕪湖、淮南、馬鞍山ナンバーのトラックの入区禁止措置
	国際物流	トラックが上海市に出入り出来ないので使用出来ず、他空港/他港を使わざるを得ない状況 代替策としては、下記ルートにて輸出入を行っている 【船便】合肥港、蕪湖港、南京港、寧波港等の地方港を利用したルート 【航空便】杭州空港、南通空港、鄭州空港等の地方空港を利用したルート 但し、貨物が各港/各空港に集中しているため、非常にスペースがタイトな状況となっている
	上海との人的往来（PCR陰性証明以外の措置）	市外から来肥 48時間時間以内のPCR検査陰性証明、合肥市に入る際に抗原検査とPCR検査実施が必要。 上海・吉林からの宿泊客について、ホテルによっては、ホテルの該当区の当局への報告、7日間の集中隔離・7日間の健康観察を課しているケースあり
	市内公共交通機関	平常通り 地下鉄の乗車は、従来不要であったQRコードの提示が必須となった
	道路	平常通り 来肥時の対応は48時間時間以内のPCR検査陰性証明、合肥市に入る際に抗原検査とPCR検査実施が必要。
	市民に対する外出制限	封鎖地域以外特になし 集団での会食回避等、市政府から文件は発出
③事業活動・生活	オフィスへの制限・稼働状況	特になし
	工場への制限・稼働状況	特になし
	小売店舗への制限・稼働状況	平常通り 非公開通達ながら、ジム・室内プール、バー、映画館、雀荘等の密室性の経営停止指示が防疫指導部からあり
④備考	その他の措置や影響	安徽省については、4月7日現在感染者は600人強 直近2週間について、前半1週間が新規感染者平均は30人程度であったのが直近1週間は60人強と約倍増と増加傾向 製造業においては、合肥市での直接的影響よりも、省外の関連企業の動向によりサプライチェーンの影響が大きい 工場停止やプロジェクト遅延等の懸念が生じている 上海の疫病拡散により、地域によっては招聘状の発行が停止されており、出張者等ひいてはプロジェクトへの影響あり